

平成25年度

自)平成25年 4月 1日

至)平成26年 3月 31日

事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 札幌市水道サービス協会

目 次

事業計画書	-----	1	頁
収支予算書	-----	5	
予定貸借対照表	-----	8	

平成 25 年 度

一般財団法人札幌市水道サービス協会

事業計画書

事業活動方針

一般財団法人に移行した昨年度は、6月に新たな浄水場の業務を受託する一方、8月には検針業務が縮小するなど経営環境に大きな変化がみられ、これらに対応するため協会が将来すむべき大枠の方向性を取りまとめたところである。

今年度は、その方向性を踏まえ、10年後の協会の目指すべき姿を「長期構想」として、また、そこに至る具体的なロードマップ（道筋）を「中期経営計画（第一次5カ年計画）」として策定する予定である。

協会は今後、自主事業の拡大と広域化に積極的に取り組み、一般財団法人として自立性を高めながら、札幌市水道事業の合理的な運営と市民福祉の向上に寄与するという当協会の社会的使命を果たしていく。

事業の概要

平成25年度は、調査研究・普及宣伝事業、一般事業、受託事業の3事業を実施する。

調査研究・普及宣伝事業については、水道記念館における各種イベントのほか、緊急時用給水袋の作成・配布などを行う。

一般事業については、簡易専用水道検査、水道技術者等の教育指導を行う。

協会事業の主体である受託事業については、札幌市からの受託は概ね平成24年度と同内容の受託となっているが、従前からの11事業に加え、新規事業として「給水装置工事の検査に関する事業」を受託する予定である。

これら調査研究・普及宣伝事業1事業、一般事業2事業、受託事業12事業を3部7課18係、職員数365名（1種・2種職員164名、その他の職員201名）の体制により実施する。

調査研究・普及宣伝事業

1 水道事業に係る調査研究及び普及宣伝に関する事業

水道記念館における各種イベントの開催、リーフレット・パンフレットの作成・配布、グッズの販売等のほか、ホームページ等を利用した水道事業についてのPRを行うと共に、緊急時用給水袋の作成・配布を行う予定である。

(さっぽろ水道フェスタ目標来館者数 10,000人)

一 般 事 業

1 水道技術者等の養成に必要な教育及び指導訓練に関する事業

- (1) 水道工事業者に工事日報等の用紙や管工事仕様書を販売する予定である。
- (2) 国際協力機構(JICA)が主催し、水道局が実施する研修会における実習指導等を行う予定である。
- (3) (社)日本水道協会が主催し、水道局が実施する講習会における実習指導等を行う予定である。

2 簡易専用水道の検査に関する事業

水道法に定める簡易専用水道(有効容量10m³を超える貯水槽)の管理について、設置者等の依頼に基づき検査を行う予定である。

(年間検査見込件数 一般検査1,770件、簡易検査400件)

受 託 事 業

1 水道メーターの検針に関する事業

2ヶ月、若しくは1ヶ月に1度のサイクルで水道メーターの検針を行う予定である。また、検針時に異常等を発見した場合は、必要な調査及び使用者への説明を行うと共に、年に2回「じゃぐち通信」の配付を行う予定である。

(年間延べ検針見込件数 3,542,000件)

2 水道事業に係る諸収入金の収納に関する事業

札幌市内全域の未納者宅を個別訪問し、上下水道料金等の納期内納付を奨励し、納入がなければ給水停止予告書の投函を実施する予定である。

また、窓口収納業務において、上下水道料金、給水工事費、加入金、修繕工事費、設計審査費及び検査手数料の収納業務を行う予定である。

(年間収納見込件数 督励収納 96,000 件、窓口収納 39,000 件)

3 水道記念館の管理運営に関する事業

水道記念館の管理及び藻岩浄水場の施設見学案内、水道記念館並びに水道事業のPRなどの運営を行う予定である。

(開館予定期間 4月13日～11月15日)

(目標来館者数 90,000人)

4 地下埋設物・給水装置台帳情報提供管理に関する事業

各種工事関係者等の依頼により、地下埋設給配水管及び給水装置台帳の水道局オンライン情報を出力し、提供すると共に、しゅん功後、給水装置台帳(原本)を逐次整理し保管する予定である。

(年間地下埋設物情報出力見込枚数 30,000枚)

(年間台帳整理見込件数 14,100件、年間台帳情報等出力・複写見込枚数 96,600枚)

5 道路占用許可申請等受付入力管理に関する事業

水道局及び給水装置工事事業者から提出された道路占用許可申請入力表等を受付後、協会に設置された道路占用入力端末機にデータを入力し、道路管理者からの許可書等の出力を行う予定である。

(年間入力見込箇所数 6,600箇所)

6 小規模貯水槽水道の衛生管理改善指導に関する事業

水道法及び給水条例に基づき、小規模貯水槽水道(有効容量10m³以下の貯水槽)の実態調査で把握した衛生管理面に不備のある施設の改善指導及び未調査施設の立入り調査を継続的に行う予定である。

(年間調査見込件数 1,400件)

7 給水装置工事の検査に関する事業

札幌市水道局に申請された給水装置工事について、審査後の受付からしゅん功検査までの一連した業務と、これに付随した事務処理を行う予定である。

(受託予定検査区域 北区、手稲区)

(年間検査見込件数 6,500 件)

8 配水管路の維持管理に関する事業

送・配水管及び水管橋等の管路点検を実施し、その劣化状況等の診断及び簡易な整備を行うと共に、給配水管路の地下漏水調査を行う予定である。

(弁室点検予定箇所数 377 箇所、水管橋点検予定回数 1,318 回)

(給配水管漏水調査予定延長 984 k m)

9 水道技術者等講習会の運営管理に関する事業

(1) (社)日本水道協会が主催する水道技術者養成の講習会について、その運営管理を行う予定である。

(配水管工技能講習会见込受講者数 96 人、配管設計講習会见込受講者数 30 人)

(2) (公財)給水工事技術振興財団が主催する給水装置工事主任技術者試験について、その試験監督を行う予定である。

10 浄水場の維持管理に関する事業

藻岩及び白川浄水場の施設・設備の維持管理と排水処理施設の運転管理、西野及び宮町浄水場などの運転管理と施設・設備の維持管理を行う予定である。

11 水道局配水施設等の維持管理に関する事業

配水池、ポンプ場及び送水施設(トンネル)の施設・設備の維持管理を行う予定である。

12 水道水質監視・管理に関する事業

浄水場の水源となっている河川上流水域の巡回監視を通年にわたって行うと共に、市内全浄水場の毎日・毎週の水質試験、河川水等のカビ臭物質の試験、ブロック配水区域の消火栓での水質試験を行う予定である。

平成 2 5 年 度
 一般財団法人 札幌市水道サービス協会
 収 支 予 算 書 (損 益 ベ ー ス)
 (平成25年4月1日から平成 26年3月31日まで)

(単位 円)			
科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	90,000	10,000	80,000
基本財産受取利息	90,000	10,000	80,000
② 特定資産運用益	1,261,000	1,449,000	△ 188,000
特定資産受取利息	1,261,000	1,449,000	△ 188,000
③ 事業収益	1,583,519,000	1,530,757,000	52,762,000
調査・研究及び普及宣伝事業収益	2,640,000	3,050,000	△ 410,000
一般事業収益	23,802,000	24,807,000	△ 1,005,000
受託事業収益	1,557,077,000	1,502,900,000	54,177,000
④ 受取補助金等	243,000	729,000	△ 486,000
受取国庫助成金	243,000	729,000	△ 486,000
⑤ 雑収益	796,000	726,000	70,000
雑収益	796,000	726,000	70,000
経常収益計	1,585,909,000	1,533,671,000	52,238,000
(2) 経常費用			
① 事業費	1,474,375,000	1,449,414,000	24,961,000
役員報酬	4,327,000	4,327,000	0
給料	392,192,000	372,672,000	19,520,000
諸手当	180,162,000	155,767,000	24,395,000
賃金	399,135,000	433,330,000	△ 34,195,000
賞与引当金繰入額	40,967,000	39,502,000	1,465,000
法定福利費	154,517,000	151,157,000	3,360,000
福利厚生費	28,759,000	26,560,000	2,199,000
通勤手当	20,688,000	19,349,000	1,339,000
通勤手当貸金分	13,757,000	15,094,000	△ 1,337,000
旅費	50,000	0	50,000
通信運搬費	7,828,000	8,862,000	△ 1,034,000
減価償却費	7,303,000	11,517,000	△ 4,214,000
消耗什器備品費	24,334,000	22,914,000	1,420,000
修繕費	4,233,000	4,686,000	△ 453,000

			(單位 円)
科 目	当年度	前年度	増 減
印刷製本費	2,043,000	11,488,000	△ 9,445,000
燃料費	18,307,000	19,101,000	△ 794,000
光熱水料費	38,000	42,000	△ 4,000
被服費	7,496,000	3,841,000	3,655,000
賃借料	26,978,000	26,800,000	178,000
保険料	1,388,000	1,523,000	△ 135,000
諸謝金	100,000	95,000	5,000
租税公課	87,598,000	61,627,000	25,971,000
支払負担金	0	83,000	△ 83,000
委託費	33,789,000	40,501,000	△ 6,712,000
支払手数料	993,000	963,000	30,000
雑費	17,393,000	17,613,000	△ 220,000
② 管理費	120,774,000	130,469,000	△ 9,695,000
役員報酬	3,136,000	3,152,000	△ 16,000
給料	34,022,000	30,533,000	3,489,000
諸手当	19,927,000	20,480,000	△ 553,000
賃金	7,244,000	4,734,000	2,510,000
賞与引当金繰入額	4,203,000	4,280,000	△ 77,000
法定福利費	12,641,000	11,294,000	1,347,000
福利厚生費	5,261,000	5,755,000	△ 494,000
退職給付費用	0	7,000,000	△ 7,000,000
通勤手当	1,780,000	1,540,000	240,000
通勤手当賃金分	470,000	240,000	230,000
研修費	5,405,000	4,974,000	431,000
会議費	240,000	144,000	96,000
旅費	1,477,000	1,280,000	197,000
通信運搬費	1,042,000	1,068,000	△ 26,000
減価償却費	1,670,000	1,936,000	△ 266,000
消耗什器備品費	2,390,000	2,220,000	170,000
修繕費	450,000	450,000	0
印刷製本費	518,000	1,211,000	△ 693,000
燃料費	53,000	53,000	0

(単位 円)			
科 目	当年度	前年度	増 減
光熱水料費	236,000	164,000	72,000
賃借料	6,435,000	6,115,000	320,000
諸謝金	0	50,000	△ 50,000
租税公課	1,510,000	5,392,000	△ 3,882,000
支払負担金	1,395,000	1,173,000	222,000
委託費	5,619,000	5,714,000	△ 95,000
支払手数料	1,500,000	2,962,000	△ 1,462,000
交際費	50,000	50,000	0
雑費	2,100,000	6,505,000	△ 4,405,000
経常費用計	1,595,149,000	1,579,883,000	15,266,000
当期経常増減額	△ 9,240,000	△ 46,212,000	36,972,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	8,000	60,000	△ 52,000
車両運搬具除却損	0	15,000	△ 15,000
什器備品除却損	8,000	45,000	△ 37,000
経常外費用計	8,000	60,000	△ 52,000
当期経常外増減額	△ 8,000	△ 60,000	52,000
当期一般正味財産増減額	△ 9,248,000	△ 46,272,000	37,024,000
一般正味財産期首残高	589,200,000	594,196,000	△ 4,996,000
一般正味財産期末残高	579,952,000	547,924,000	32,028,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	584,952,000	552,924,000	32,028,000

(注) 1 借入金限度額 50,000千円

2 債務負担額 0円

平成 2 5 年 度
 一般財団法人 札幌市水道サービス協会
 予 定 貸 借 対 照 表
 (平成 2 6 年 3 月 3 1 日 現 在)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	870,000	844,000	26,000
預金	210,382,000	164,998,000	45,384,000
前払費用	1,109,000	0	1,109,000
未収金	129,736,000	126,188,000	3,548,000
流動資産合計	342,097,000	292,030,000	50,067,000
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	8,000	10,000,000	△ 9,992,000
有価証券	9,992,000	0	9,992,000
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	736,000	710,000	26,000
減価償却引当資産	67,510,000	67,794,000	△ 284,000
経営安定積立資産	120,000,000	120,000,000	0
施設整備等引当資産	150,835,000	150,835,000	0
特定資産合計	339,081,000	339,339,000	△ 258,000
(3) その他の固定資産			
建物	3,403,000	3,759,000	△ 356,000
什器備品	5,943,000	9,157,000	△ 3,214,000
ソフトウェア	6,178,000	7,191,000	△ 1,013,000
その他の固定資産合計	15,524,000	20,107,000	△ 4,583,000
固定資産合計	364,605,000	369,446,000	△ 4,841,000
資産合計	706,702,000	661,476,000	45,226,000

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	28,051,000	27,243,000	808,000
未払費用	27,140,000	31,670,000	△ 4,530,000
未払法人税等	15,212,000	70,000	15,142,000
前受金	483,000	533,000	△ 50,000
賞与引当金	45,170,000	43,782,000	1,388,000
預り金	4,958,000	4,544,000	414,000
流動負債合計	121,014,000	107,842,000	13,172,000
2. 固定負債			
退職給付引当金	736,000	710,000	26,000
固定負債合計	736,000	710,000	26,000
負債合計	121,750,000	108,552,000	13,198,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	0
2. 一般正味財産	579,952,000	547,924,000	32,028,000
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(338,345,000)	(338,629,000)	△ 284,000
正味財産合計	584,952,000	552,924,000	32,028,000
負債及び正味財産合計	706,702,000	661,476,000	45,226,000